

EEC ワークショップ 一問一答セッション ③「EEC 域内のインフラ開発について」

2018 年 8 月 10 日

EEC Workshop, One Question and One Answer Session Q③“Regarding the Infrastructure Development in EEC Area”

August 10, 2018

	質問	メモ
1	<p>(タイムライン)</p> <p>(Q) タイ政府の「EEC インフラ開発マスタープラン」は、まだ計画中的なのか？また、完成はいつになるのか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・EEC 全体の開発マスタープランは既に完成している。しかし、まだタイ語しかなく、情報量もかなり多い。今後、マスタープランの概要を日本語訳でも発表する予定(時期未定)。 ・その後、EEC 事務局ウェブサイトにて、いずれにせよ全ての EEC 開発に関するプロジェクトは、今後5～6年以内を目途に終了する予定である旨記載あり。
2	<p>(スケジュールの遅延)</p> <p>(Q) 3 空港を結ぶ高速鉄道やウタパオ空港拡張などといった官民連携 (PPP) によるインフラ開発プロジェクトが、数か月前の発表より開発スケジュールが遅れているようだ。課題は何か？</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今年 10 月までに、EEC における全ての PPP インフラ開発について、仕様書 (TOR) を公表する予定である。それにより、入札や民間開発事業者との契約に移行できるようになる。

	質問	メモ
3	<p>(タイ政府のコミットメント)</p> <p>(Q) 今後の電気自動車 (EV) 普及のため、非接触充電設備への投資をタイ政府が検討しているか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・電気自動車の充電設備設置にかかる投資に対して、タイ政府から補助金がある。また、これらの設備投資は、BOI の恩典対象業種にもなっている。 ・後日、EEC 事務局ウェブサイトにて、「非接触充電設備については、コストが高くなることが想定されるため、現時点では導入を検討していない」旨記載あり。 <p>(参考) 現在既に国内に 80 ヶ所程の充電設備があるが、利用率が低いという実態もある。</p>
4	<p>(タイ政府のコミットメント)</p> <p>(Q) PPP で開発する主要インフラについて。民間側の負担を減らすため、タイ政府は民間企業に対し費用負担や利用者補償などを検討しているか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・インフラ開発案件ごとにネットコストを公表するなど、民間の負担を少なくすることも検討している。

EEC ワークショップ 一問一答セッション ③「EEC 域内のインフラ開発について」
EEC Workshop, One Question and One Answer Session Q③“Regarding the Infrastructure Development in EEC Area”

2018 年 8 月 10 日
August 10, 2018

	質問	メモ
5	(PPP スケジュール) (Q)PPP 各案件の入札・工事会社選定・工事開始に関する最新の計画・スケジュールを知りたい。	・EEC における PPP インフラ開発案件について、最新スケジュールは本日(8/10)午後の政策委員会で審議される予定である。まだ正式には公表できず、今後の発表を待ってほしい。 ・後日、EEC 事務局ウェブサイトにて、現時点のスケジュールについては、EEC 事務局ウェブサイトを確認してほしい旨記載あり。